中学校第2学年 理科単元計画【課題発見·解決学習】 指導者 三次市立八次中学校

単元名:空気中の水の変化

本単元で育成する資質・能力 科学的な思考・表現

単元の目標

【単元の目標】

地球上の水はさまざまな状態で存在し、霧、雲、雨や雪はその循環の一部であることを認識させるとともに、空気中の水の変化について理解させる。

単 元 計 画

指導の計画(全9時間)

次	学習内容(時数)	評価規準
	空気中の水の変化 (5) 課題の設定①	霧が発生する条件を見いだし,霧のでき方を考え ることができる。
	情報の収集① ・三次市の霧の海の写真から、霧ができやすい地域はどのような所か考える。 新たな課題の設定② どうして空気中の水蒸気が水滴に変化したのだろうか 情報の収集② ・冷やしたコップの表面に水滴がつく現象を例に、考える。	温度と飽和水蒸気量の関係をグラフに表すことができる。
	まとめ・表現① ・温度と飽和水蒸気量のグラフから、水蒸気から水滴に変化するしくみを説明する。	水蒸気を含んだ空気から水滴が現れるしくみを 説明することができる。

	雲はどのようにしてできるのか(2) 新たな課題の設定③ 雲はどのようにしてできるのだろうか ・雲のでき方を考える。	上昇気流や下降気流の例とその原因理解し、知識を身に付けている。 雲が発生する条件を見いだし、雲のでき方を考えることができる。
11]	活用 (1)	・グループで意見の交流を行い、他のグループに分からいやすく説明することができる。
四	まとめ・表現・振り返り(1) ・単元のまとめの問題を行う。 ・評価問題を行う。	